

## 令和7年 近畿地方発明表彰式にて「特許庁長官賞」を受賞！

この度、当社は公益社団法人発明協会が主催する「令和7年近畿地方発明表彰式」において、栄誉ある「特許庁長官賞」を受賞いたしました。

近畿地方発明表彰は、優れた発明、考案又は意匠を完成させた方々や、その実施化に尽力された功績を称え顕彰するもので、当社の長年の研究開発への取り組みが認められた結果であり、大変光栄に存じます。受賞対象となった発明は、当社の技術の粹を集めた「電子部品用ハイブリッドポリマー」（特許第6542476号）に関するもので、その独創性、革新性、そして産業界への貢献度が高く評価されました。

### ■受賞内容

賞名：特許庁長官賞

受賞対象：電子部品用ハイブリッドポリマー（特許第6542476号）

発明者（個人受賞）：明石 量磁郎

古賀 徳仁

西本 琢朗

実施功績賞（会社代表者受賞）：代表取締役社長 中村 謙介

表彰式では、発明者の明石量磁郎、古賀徳仁、西本琢朗の3名にそれぞれ賞状と受賞楯が、また、その実施化に貢献した功績をたたえる実施功績賞として、会社を代表して中村謙介社長に賞状と受賞楯が贈呈されました。当社は、この度の受賞を励みとし、今後も独創的な技術開発を推進し、社会の発展に貢献してまいります。



### 公益社団法人発明協会主催 令和7年度近畿地方発明表彰 特許庁長官賞

電子部品用ハイブリッドポリマー（特許第6542476号）

権利者：新中村化学工業株式会社  
発明者：明石量磁郎・西本琢朗・古賀徳仁

本発明は、積層セラミックコンデンサー（MLCC）などの電子部品の製造に使用される電極ペースト用焼成バインダーに関するものである。

MLCCなど積層構造体（図1）を製造する上での課題である層間接着性を改善するには、誘電層バインダーに使用されるPVB（ポリビニルブチラール）と電極層との接着力を向上する必要があった。このため、2種類のポリマー各々へ反応性の高い重合性官能基を導入した後にラジカル反応によって共有結合させる方法により、PVBとセルロース導体とを化学結合させた電極層用の新規ハイブリッドポリマーを開発した（図2）。

本発明は、誘電層との接着性向上に加えて相溶化剤としての効果を持ち、従来技術に比べてより均一な塗布膜形成が可能となるため、MLCCの小型化、高容量化や生産性向上に繋がり、ユーザーである電子部品メーカーにおいて重要な材料になっている。

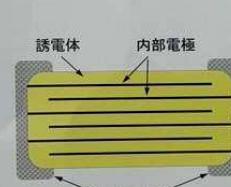


図1 MLCCの断面構造と構成

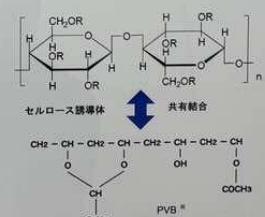


図2 ハイブリッドポリマーの構造